



特定非営利活動法人 有機農業推進協会

略称	有機農業推進協会／YUSUIKYO／有推協／OFPA	ホームページ URL	
所在地	東京都豊島区南大塚二丁目 14 番 12 号 YS ビル 303		
代表	理事長 本城昇	T E L	03-5940-2313
初回登録年	平成 12 年 (2000 年)		

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内*

外国

*青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山县、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府及び奈良県のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU

スイス

英國

台灣

米国

カナダ

5,500 円

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	145,800 円
有機加工食品の生産行程管理者	292,100 円

旅費算出起点：東京、埼玉、茨城、静岡、長野等（業種・日程等により他都県からの場合もあり）

特色：複数認証同時検査で2割引き（お茶の一部は1.5割引き）になります。

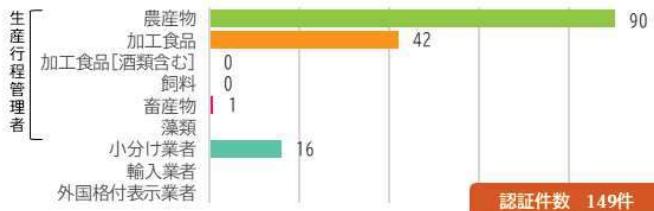
[6] 自己 PR

有機農業推進協会は、1970 年代から有機農業運動に取り組んできた有志たちによって 2000 年に設立され、有機認証制度の開始当初から有機農産物や有機加工食品に有機 JAS ラベルを表示したい農業者や加工業者、小分け業者への認証業務を行っています（2005 年からは有機畜産も追加）。

対象地域は、北陸の 2 县（富山県・新潟県）、中部の 5 县（長野県・山梨県・静岡県・岐阜県・愛知県）、関東 1 都 6 县（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・茨城県・栃木県）、東北 6 县（福島県・山形県・秋田県・宮城県・岩手県・青森県）、近畿 2 府 3 县（京都府・大阪府・三重県・滋賀県・奈良県）の 25 都府県に限定して認証業務を行っています。

有機農産物については、有機 JAS に独自基準を加えた「有推協認証プラスアップ有機農産物」という上乗せ基準も設け、自然循環や堆肥・ボカシ肥づくり等を重視した本来の有機農業を実践する農家への独自認証も行っています（追加費用は不要）。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



特定非営利活動法人 日本有機農業生産団体中央会

略称	日本有機農業生産団体中央会／有機中央会／CJOGF	ホームページ URL	
所在地	東京都千代田区外神田六丁目 15 番 11 号 日東ビル 703		
代表	理事長 斎藤修	T E L	03-5812-8055
初回登録年	平成 12 年 (2000 年)		

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 生産情報

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内

外国

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU

スイス

英國

台灣

米国

カナダ

-

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	一円
有機加工食品の生産行程管理者	一円

旅費算出起点：—

特色：—

[6] 自己 PR

有機中央会は、「有機農業を農の主流へ」を合言葉に 1998 年に生まれました。

設立したのは、北は北海道から南は沖縄まで、1970 年代から有機農業に取り組んできた生産者やオーガニックの成長を望む消費者でした。設立するとすぐに、有機農産物や特別栽培農産物の認証活動を始め、有機農業の普及活動にも取り組みました。

2000 年に有機 JAS の認証制度がスタートしました。これに対応し、2000 年 8 月に有機農産物と有機加工食品の認証を行う登録認証機関として登録を受けました。以来、現在に至っています。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)





株式会社 エコデザイン認証センター

略称	エコデザイン
所在地	東京都千代田区神田司町二丁目7番地 福禄ビル3F
代表	代表取締役社長 安田寛
初回登録年	平成15年(2003年)

ホームページ
URL
[http://www.ecodesign.jp](#)



[1] 認証を行う JASの種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 地鶏肉、持続可能鶏卵・鶏肉

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ —

[5] 認証費用参考価格(算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	144,000円~
有機加工食品の生産行程管理者	230,000円~

旅費算出起点:—

特色:—

[6] 自己PR

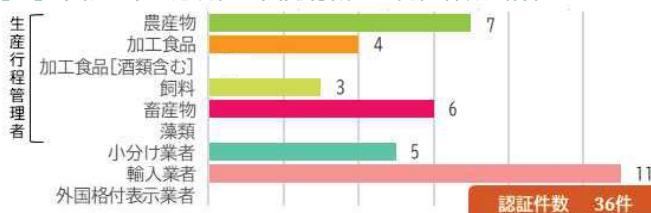
当センターは、有機JAS、特色JASの認証業務の他、民間規格として日本唯一の平飼い鶏卵認証業務を行っています。

「平飼い鶏卵」には、JAS規格の様な明確な定義・規定がありません。そのため、生産もしくは流通段階にて生産者や販売者個々の考え方での多様なグレード品が、一律に「平飼い鶏卵」として販売されているのが現状です。

このような状況下、長年に渡り有機JAS認証と畜産関連の特色JAS認証業務に携わってきました当センターでは、学識経験者、動物愛護団体、JAS認証取得生産者、施設設備メーカー及び商社、食品及び鶏卵流通業者等にご参画いただき、「平飼い鶏卵基準作成検討委員会」を設置し、世界水準をベースに我が国の実情に即した平飼い鶏卵飼養基準を作成しました。

その基準に基づいたJAS認証ではない第三者民間認証として、日本で初めて平飼い鶏卵認証制度を開始しました。

[7] 令和5年5月現在 国内有機JAS認証件数(件)



公益財団法人 日本食品油脂検査協会

略称	食品油脂検査協会/JAIF
所在地	東京都中央区日本橋浜町三丁目27番8号
代表	理事長 板橋豊 TEL 03-3669-6723
初回登録年	平成19年(2007年)

ホームページ
URL
[http://www.jaif.or.jp](#)



[1] 認証を行う JASの種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 精製ラード、マーガリン類、ショートニング、食用精製加工油脂

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ —

[5] 認証費用参考価格(算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	一円
有機加工食品の生産行程管理者	一円

旅費算出起点:—

特色:—

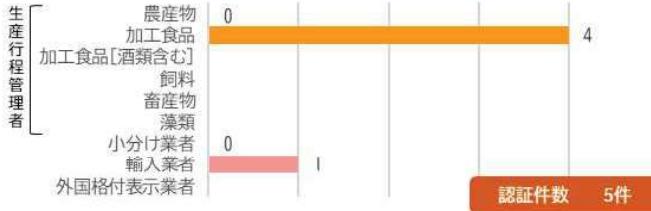
[6] 自己PR

検査、認証、品質管理指導における確かな実績

「安全」と「品質」をサポートします。

本会は、日本農林規格の検査、食品検査、油脂検査、輸入食品検査及びその他関連する検査を行っています。また、HACCP・ISOによる衛生管理・品質管理に関連する業務も行っています。

[7] 令和5年5月現在 国内有機JAS認証件数(件)





略称	Leafearth／リーファース
所在地	東京都中央区日本橋兜町1番7号 デュオ・スカラ兜町401
代表	代表取締役 水野葉子
初回登録年	平成29年(2017年)

ホームページ
URL

[1] 認証を行う JASの種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

有機レストラン、生産情報

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1枚 3,300円

[5] 認証費用参考価格(算出条件P.8参照。旅費を除く)

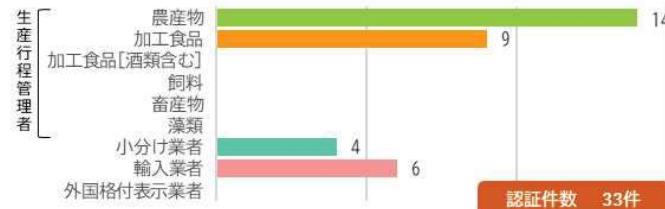
有機農産物の生産行程管理者	146,300円
有機加工食品の生産行程管理者	239,800円

※リモート講習会費用で算出

旅費算出起点:北海道、関東、関西、九州。それ以外の地域も応相談。

特色: 農産・加工の認証とセットで割引になります。農産または加工の生産行程管理者とオーガニックレストランJASのセットでオーガニックレストランJASが割引になります。弊社は、認証費用、検査員旅費、講習会費用以外(年会費やJASマーク使用料など)は一切発生いたしません。

[7] 令和5年5月現在 国内有機JAS認証件数(件)



[6] 自己PR

(有)リーファースは2002年に設立し、有機関係は、有機農産物・加工食品JAS、オーガニックレストランJAS、オーガニック給食の認証等を実施しています。

弊社代表の水野葉子は有機JAS策定前の1995年から有機認証に携わっており、JOIA(国際オーガニック検査員協会)で日本初のオーガニックトレーニングコーディネーターとして任命され、1987年に日本オーガニック検査員協会(JOIA)を設立後、検査員の育成及び有機の普及に携わってきました。

全国にいる弊社検査員は JOIA 主催の検査技術講習会の修了生であり、わかりやすく簡潔な検査に努めています。

費用に関しては、講習会受講料、検査費用(+旅費実費)以外、一切いただいておりません。従って、入会金、年会費、JASマーク版下使用料、年間売上高の一部支払い等も不要です。

認証を取得してよかったですと思えるような迅速丁寧なサポートをさせていただきたいと思っております。



略称	(財)日本穀物検定協会／(財)穀検／穀検/JGIA／日本穀物検定協会	
所在地	東京都中央区日本橋兜町15番6号 製粉会館3階	
代表	会長 井出道雄	T E L 03-3668-0911
初回登録年	平成12年(2000年)	

ホームページ
URL

[1] 認証を行う JASの種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

低たん白加工処理玄米、植物性たん白、ぶどう糖、異性化液糖及び砂糖混合異性化糖、マカロニ類

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者* 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*有機加工食品のみ

[3] 認証を行う区域

国内

国外*

*中華人民共和国のみ

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格(算出条件P.8参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	一円
有機加工食品の生産行程管理者	一円

旅費算出起点:—

特色:—

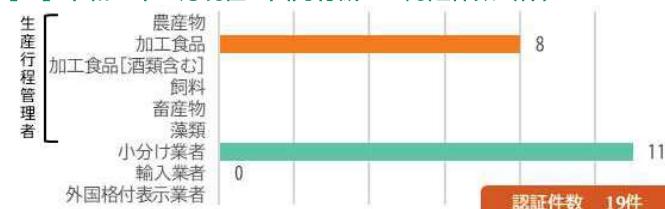
[6] 自己PR

創立以来約70年にわたり、農産物、飼料、食品などの幅広い分野で検査・検定、理化学分析をはじめ、安全安心のための品質の評価、情報提供などの事業の拡大に取り組み、第三者検定機関としての役割と使命を果たしております。

現在の事業は、公益目的事業の米の食味評価に関する試験研究をはじめ、農産物検査、農産物検査員育成研修、情報提供システム、飼料・包装証明、JAS認証、残留農薬・カビ毒・微生物・放射能・重金属・米の品種鑑定、原産国判別、栄養成分、小麦や大豆の加工適性試験、計量管理、米の食味官能試験のほか、中国検査機関との技術交流及び業務提携など多方面にわたっております。

今後とも協会は、消費者や関係事業者の皆様方のご要請に十分お応えするよう、事業の一層の拡充強化を図り、役職員が一丸となって適正で迅速な業務の推進に更なる努力をしてまいります。

[7] 令和5年5月現在 国内有機JAS認証件数(件)





海外貨物検査 株式会社

略称	OMIC	ホームページ URL	
所在地	東京都中央区日本橋兜町 15 番 6 号 製粉会館 7 階		
代表	代表取締役社長 長清	T E L	03-3669-5184
初回登録年	平成 12 年 (2000 年)		

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 みそ

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者*1 小分け業者*2 輸入業者*2 外国格付表示業者*2 外国生産行程管理者*3 外国小分け業者*3
*1 有機畜産物加工食品及び有機農畜産物加工食品（畜産物原料に乳、卵及びその加工品以外を使用するもの）を除く *2 有機農畜産物加工食品（畜産物原料に乳、卵及びその加工品以外を使用するもの）を除く *3 有機畜産物加工食品及び有機農畜産物加工食品を除く

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ —

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	一円
有機加工食品の生産行程管理者	一円

旅費算出起点：—

特色：—

[6] 自己 PR

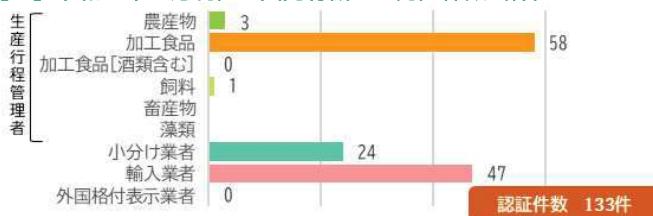
高度な検査技術、豊富な経験、国際的に認められた品質管理システム。OMIC グループのネットワーク力で、お客様の要望に的確にお答えしています。

「モノ」の流れはよりグローバルにかつ複雑に変化しています。モノに対する「安全性」や「信頼性」へのニーズも日増しに高まっています。こうした時代にあって、世界貿易の円滑な流れを支え、あらゆる商品の品質を陰で支えているのが、私たち OMIC (海外貨物検査株式会社) です。

OMIC は、完全に独立した検査会社として公正中立を保ち、商品の品質や数量を検査するサービスを提供します。OMIC の社名とロゴは、世界各国のお客様に信頼のブランドとして広く知られ、親しまれています。

半世紀にわたり国際取引の場で培った実績と経験、たゆみない研究開発から生まれる高度な検査技術、国際総合検査会社として世界に認められた確かな信頼、世界の戦略拠点を結ぶグローバル・ネットワーク等、これら有形無形の資産を有効に活用して、お客様にご満足いただけるきめ細かなサービスを提供していきたいと考えています。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



エコサート・ジャパン 株式会社

略称	ECOCERT	ホームページ URL		
所在地	東京都中央区新川 1-22-17 グランド茅場町ビル 3 階			
代表	代表取締役社長 吉澤達雄	T E L	03-6222-8081	
初回登録年	平成 12 年 (2000 年) *	*キュー・エー・アイ・ジャパン(有)の登録年		

[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

[2] 認証を行う 対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域 と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 4,400 円

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	290,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	382,950 円

旅費算出起点：関東、関西

特色：各種割引（複数カテゴリーの認証割引、他認証機関からの切り替え等）がございます。売上高に応じた追加設定はございません。

[6] 自己 PR

30 年間の歴史のあるエコサートグループの日本法人であるエコサート・ジャパン株式会社は、2000 年に設立され、代表的な有機 JAS 認証に加え、アメリカ、ヨーロッパ向け輸出に必要な食品認証、有機 JAS 対象外の加工食品向けエコサート・ジャパン独自認証、オーガニックコスメやホームケア、テキスタイルの総合的なオーガニック認証サービスを提供しています。

国内のみでなく、海外にある事業者も約 30 ヶ国にあるグループのオフィスのグローバルネットワークを生かして有機 JAS 認証を取得することが可能です。

「オーガニック認証において、高品質のサービスで最も信頼される会社になる」というビジョンのもと、消費者の安心と安全に貢献し続けております。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）

